

2013 年度事業・活動計画

はじめに

1. 2013 年は、日中平和友好条約締結 35 周年を迎えます。また、日中両国の友好都市第 1 号「神戸市—天津市」が締結 40 周年を迎えます。

今日、日中間の友好都市および友好交流都市は 350 組を超えています。協会は、昨年の第 13 回日中友好交流会議において「地方と地方との交流」の促進を提起しました。友好都市および友好交流都市の間の交流促進を図り、民間交流の優位性を発揮していくことが大切と考えています。

2. 日中平和友好条約締結 35 周年記念行事として、「日中レディース卓球大会」(仮称)を日本卓球協会と提携し、中日友好協会及び中国卓球協会とも北京で開催します。

また、中日友好協会は創立 50 周年を迎え、10 月に祝賀行事を実施する予定です。協会は創立 50 周年を祝賀し、行事に参加する訪中事業を全国の各都道府県日中友好協会の協力のもとに実施します。

3. 協会は、昨年に引き続き、協会の力量を高めるために、会報「日本と中国」の充実をはじめ、組織の整備をはかり、会員の拡大、財政の確立を目ざし、出来得る努力をしていかななくてはならないと考えています。

また、日中両国国民の相互理解の促進と相互信頼の改善を図る活動を基礎におき、友好関係の発展のためさらに一層の尽力が必要となっています。

2013 年度の事業・活動計画は以下の通りである。

1. 交流事業の促進

- (1) 日中平和友好条約締結 35 周年記念「日中レディース卓球大会」(仮称)の開催
秋、北京で開催。
- (2) 各種代表団等の派遣
協会代表団をはじめ経済、女性及び青年等の代表団の派遣。
敦煌等を視察する訪中団の派遣。
- (3) 中日友好協会創立 50 周年祝賀行事参加訪中事業
10 月、北京で開催。
- (4) 青少年交流の実施。
J E N E S 2.0 の取り組み。
- (5) 囲碁交流や卓球交流などの促進。

2. 中国政府奨学金生(以下「公費留学生」とする。)の募集・選考

- (1) 2013 年 9 月に留学する公費留学生の派遣。
7 月下旬 中国政府より決定通知。
8 月上旬 研修会の開催。

- 9月上旬 留学。
- (2) 2014年9月に留学する公費留学生の募集・選考。
- 1月 応募受付。
- 3月上旬 選考試験の実施。
- 4月中旬 中国政府に推薦。
3. 中国語普及事業
- (1) 第31回全日本中国語スピーチコンテスト全国大会。
2014年1月12日東京で開催。
出場者エントリー11月上旬、テープ審査11月下旬。
- (2) 第40回日中友好中国語夏期スクーリング。
4. 友好都市間交流の促進
- 日中両国の友好都市第1号「神戸市—天津市」が締結40周年を迎えます。引き続き友好都市の締結を促進していく。
5. 緑化事業について
- 中国の関係機関と意見交換を行い今後の対応を検討。
6. 会報「日本と中国」の発行事業
- 本年度より、月刊とし、毎月1回の発行に変更する。
タブロイド判 12ページとし必要に応じて増ページする
7. 出版事業
- (1) 友好手帳2014年版の製作・発行。
- (2) 雑誌「人民中国」の販売。
- (3) 平山郁夫作品カレンダー2014の販売。
8. 中国知識検定の実施に向けての研究・準備。
9. その他事業
- (1) 満蒙開拓平和記念館が4月にオープン。
募金をはじめ、引き続き、支援活動を行う。
- (2) 「漢字の由来」(仮称)展の開催。
漢字の起源と発展・進化を知る展示会。
- (3) 巡回写真展の実施。
日本中国写真芸術協会の協力をえて、同会が所有する写真の展示会。
- (4) 日中青年書道展の開催。(北京)
- (5) 2014年日中友好新年会の開催。
1月下旬東京で開催。
- (6) 日中友好7団体等関係団体との提携・協力。
- (7) 第14回日中友好交流会議開催に向けての準備。